

SHINE'S for Recruit

Vol.6

2026年8月発行

第一事業本部 東北統括部 山形事業所
統括リーダー

未知の領域へ挑み続ける。

好奇心をコンパスに、

成長のチャンス。

「知らない」は、

2026年4月、17年のキャリアを経て統括リーダーに就任。

未知の領域にも飛び込む好奇心や、海外実習生への指導経験を糧に、新たな役割へ挑む彼女の歩みを紐解きます。

01 入社から今日に至るまでの歩みと、原動力についてお聞かせください。

2009年、女性が活躍できる環境を求めて入社しました。複数回の転職を経験し、各拠点で異なるモノづくりに携われたことは大きなやりがいでした。畑違いの現場に驚くこともありましたが、私の原動力は「知らないことを知りたい」という好奇心です。環境が変わるたびに新しい技術を学べたことが自身の成長に繋がりました。

02 キャリアの中で壁に直面した経験について教えてください。

過去に現場のリーダーを務めた際、海外実習生に対し、言葉の壁がある中でいかに品質や作業時間を守って作業してもらうかという教育の課題に直面しました。言葉が十分に伝わらない状況で品質の重要性を理解してもらうため試行錯誤を重ねるとともに、技術指導以上に、不安な気持ちに寄り添うことを重視しました。

また、作業前に本人の言葉で内容を伝えてもらう「作業確認」を取り入れた結果、本人たちの理解が深まり、工程も円滑に回るようになりました。人との関わりを通して現場を最適化していく経験が、現在の統括業務の土台となっています。

03 統括リーダーを任された際の、率直な心境をお聞かせください。

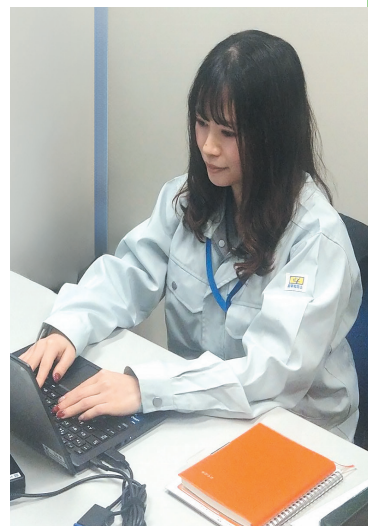
昇進の打診を受けた当時は、未経験の管理業務に対する不安が心を占めていました。現在は約60名のメンバーを抱えながらも、収支算出やクライアント対応など初めての業務に挑戦し、日々知識を吸収しています。大変ではありますが、前任の上司である事業所長がすぐ隣にいてくださるおかげで、前向きに取り組んでいます。

二人三脚で歩める環境が不安を和らげてくれました。

04 今後の目標と、共に働く人へのメッセージをお願いします。

現場の皆さんとしっかりコミュニケーションを図り、ゆくゆくは現場とその上の架け橋になれるようなリーダーへと成長したいです。皆さんにも、失敗を恐れず新しいことにチャレンジしてほしいと思います。私自身、好奇心を持って挑み続けたからこそ今があります。互いを尊重し、チームで協力し合いながら仕事を楽しんでいただきたいと思います。

臆せず前へ進み続ける姿勢は、リーダー像を模索する働く人への大きなヒントになるはずです。



上司からの メッセージ

第一事業本部 東北統括部
山形事業所 事業所長

ここがすごい！

自ら考え行動し、先を見て現場を動かしている点が素晴らしいです。クライアントとの信頼関係も厚く、驚くほど好かれています。

メッセージ

4月より事業所の統括リーダーとして初めての管理業務になりますが、失敗を恐れずチャレンジしてください。ここから大変なこともあります、その分やりがいや達成感、自己の成長を楽しめるポジションです。どのようなときも「らしさ」を忘れず、愛嬌・明るさ・元気を大事にしてください。お互い新任同士、リフレッシュを意識して頑張りましょう。

ここから羽ばたく！ 新入社員の決意

2026年も4月に154名の新入社員が入社しました！代表して3名からコメントをいただきました。
それぞれが抱く理想の姿や、当社社員との交流から感じた温かさ。
それらを胸に新たなスタートを切る、力強い「決意」をご紹介します。



第三事業本部 大阪統括部 大阪南営業所

社員と接した際の印象

皆さん明るく丁寧に接してくださり、質問にも親身になって答えていただいたのが印象的です。
風通しの良い職場で、安心して働けると感じました。

今後の意気込み

一つひとつの業務を丁寧に習得し、早期に戦力となることが目標です。
自ら考えて行動し、将来的にはチームを引っ張っていく存在になりたいと考えています。



第三事業本部 滋賀統括部 滋賀営業所

社員と接した際の印象

どの社員の方とお話しても、本当にフランクに接して下さる印象です！面接や入社式など緊張する場面は多くありましたが、親切・丁寧に対応していただいたことで救われた人も多いと思います。

今後の意気込み

仕事に対して正確・安全で、責任を持てる人になりたいと思います。慣れていない時期は、とにかく教わったことを必死に覚えるよう努力する。そして徐々に、自分に任された仕事を責任を持ってこなせるようになりたいと考えています！



第一事業本部 関東統括部 首都圏営業所

社員と接した際の印象

採用面接では、言葉に詰まった際も笑顔で丁寧に耳を傾けてくださり、安心して話すことができました。
入社後に実際にお会いした際やメールでのやり取りにおいても、温かい言葉を添えてくださる場面が多く、誠実で優しい方が多いという印象を持ちました。

今後の意気込み

研修では、同期の皆さんの考え方や強みに触れ、毎日多くの刺激をもらいました。自分にはまだまだ伸びしろがあると感じています。これから少しずつ成長を積み重ね、いつか未来の後輩たちに胸を張って背中を見せられるような存在になりたいと考えています！

入社式



横浜



研修



横浜





入社3年目

私の成長記録

日々の業務に向き合う真摯な姿勢と、今後のさらなる飛躍に向けた思いをお届けします。

成長のために取り組んだこと

作業中の不明点や対応できないエラーはまだあります。わからないことやできないことをそのままにするのではなく、積極的に質問し、教わった内容を忘れないようにメモすることを心がけてきました。

第二事業本部 東海統括部
三重営業所

2024年4月1日入社

入社当初と比べて成長できたと感じる点

入社当時は知識も経験もなく、業務の流れや具体的な作業内容を十分に理解できていませんでした。しかし業務を通して設備の動きや仕組みを学び、今では設備エラーや生産中に発生するさまざまなトラブルにも、落ち着いて対処できるようになりました。

入社して最も苦勞したこと

確認不足や焦りによるミスを教訓に成長

業務に慣れてきた頃、確認不足により次生産のデータを誤送信し、生産を遅らせてしまった経験があります。当時は設備対応を一人でできるようになりつつありましたが、データ送信には不慣れでした。生産も少し遅れていたため、早く切り替えようという焦りからミスが生じてしまったのだと思います。その後同じ過ちを繰り返さないよう、複数回の確認を意識してきました。



今後の目標

まだまだ知識や経験が不足している部分もありますが、他の方へ教えられるくらいまで成長できるようになりたいと思っています。また、現場で感じた疑問や改善できそうな点を意識し、生産や品質がさらに向上するように努めていきたいと思っています。

にんなときもありました！！ 私の壁の乗り越え方

仕事の中で誰もが一度は直面する、大きな壁やプレッシャー。今回は、数々の困難を乗り越えて現場を引っ張るリーダーにお話を伺いました。

第二事業本部
北陸統括部 砺波事業所
シフトリーダー



若手社員へのメッセージ

仲間を信頼し思いやりを持つ大切さ

壁を乗り越えた方法

他のリーダーから「まずは作業を知ることが従業員の不安解消につながる」と助言を受け、自ら現場に入ること。半年かけて現場の声を聞きながら工程を覚えたことで、会話が増えて信頼関係を構築でき、異常発生時にも私へ迅速に報告が届くようになりました。

直面した壁

未経験工程における信頼関係の構築

ある時、ラインリーダーを任されました。しかし、それは私がまったく経験したことのない工程でした。生産管理や設備・品質管理全般を任されたものの、何から手をつけたら良いのかわからない状態に。周囲のメンバーも不安を抱き、私ではなく他の人へ相談に赴くという状況が生じていました。

壁を前にしたときの気持ち

周囲から頼られていないという感覚に陥り、焦りと不安を覚えました。理解できていない工程の管理を急に担当することになった戸惑いと、リーダーとして「やっていかなければならない」という強い責任感との間に挟まれ、周囲を冷静に見渡す余裕が失っていました。

仕事での「知らない」という不安は、仲間に尋ねて知識を「0」から「1」へ増やすことで解消できます。その「1」を掛け合わせていけば、自身のスキルや可能性は確実に広がるはず。決して一人で悩まず、周囲への感謝と思いやりを大切に、仲間とともに前進してください。

素直な心で技術を磨き、現場を支える若き統括リーダー

第三事業本部 滋賀統括部 草津第一事業所
統括リーダー



「理想のワーク・ライフ・バランスを整えたい」と当社へ入社。
専門技術を任され、現場を牽引する現在、作業員から管理職への変化に戸惑いながらも、
実直に業務に向き合い続ける歩みに迫ります。

01 当社への入社動機と、現在の業務で身につけた技術について教えてください。

当社を選んだ一番の理由はワーク・ライフ・バランスが整うと思ったからです。
正直なところ、それ以外のことは深く考えていませんでした。
現在はガス溶接を行う工程を担当しています。この業務は特殊技能が必要となるため、最初はなかなか綺麗な仕上がりになりません。また、作業内容によって難易度が異なり、1か月程度でマスターできるものもあれば、習得に1年近くかかる難しいものもあります。それでも、徐々に溶接の漏れが減り、穴も開かなくなってきたときに、確かな上達を感じることができました。



02 壁にぶつかっても長く続けてこられた理由と、今の仕事のやりがいをお聞かせください。

正直「この仕事は自分には合わない」と思う瞬間は何度もありました。ただ、いろいろ考えているうちに、「ここで、まずは自分にできることをきちんとやろう」という考えに行き着きました。そうして目の前の業務に向き合い続けた結果、仕事に対するやりがいも感じられるようになったのです。今では簡単には代わりが務まらない専門的な仕事を任されていることに誇りを持っています。

03 最後に、今後のキャリアで成し遂げたい目標を教えてください。

まずは今求められている役割をしっかりとこなすことです。目の前の業務に全力を尽くしつつ、今後を見据えて、上位職の仕事についても少しずつ理解を深めているところです。
また、私が担当している工程における最大の課題は、若手の育成です。現場の作業員の年齢層が少しずつ高くなっていることもあり、後輩の指導は避けて通れません。今は自身の業務や全体管理で手一杯になりがちですが、工夫して時間を作り、若手をしっかり育てていきたいと思います。

実直に目の前の仕事に向き合い、替えのきかない技術を身につけてきました。
等身大の歩みを続けるその姿は、仲間たちに前向きな刺激を与えてくれるはずです。

製造現場に配属されて初めて聞いた

「これ、どういう意味？」

製造用語



こう すう
「工数」

意味

作業にかかる手間や時間を数値で表したもの。

先輩の声

「“この作業、工数いくつだよな”という会話を聞きましたが、最初は意味がわからず。人の動きや時間まで管理していると知って驚きました。」

ひとことメモ → 人・時間・効率を考える重要ワード！



「タクトタイム」

意味

1つの商品を作るための基準となる作業時間。

先輩の声

「“タクトの事考えている？”と言われて、音楽かと思い、戸惑いました。ライン全体のペース管理だと分かって納得しました。」

ひとことメモ → 速さより“一定のリズム”が大切！



ぶ ど
「歩留まり」

意味

作ったもののうち、良品として出荷できた割合。

先輩の声

「数字で品質を管理していることに驚きました。不良を減らす意識が強くなりました。」

ひとことメモ → 品質改善のカギになる言葉。



てい
「チョコ停」

意味

数秒～数分で復旧する、短時間の設備停止のこと。

先輩の声

「疲れているときに聞くとお菓子の“チョコ”かと思いますが(笑)、小さな停止でも積み重なると大きなロスになると知って驚きました。」

ひとことメモ → 「止まったらすぐ報告」が基本！